

取扱説明書

モンキー125 PIAAドライビングランプ
9.4W LEDホワイト

製品ID

8313



■特長

モンキー125専用設計のPIAA製LEDドライビングランプキットです。
透過ロスが少ないマルチリフレクターを採用! 光源部分にも手が掛けられた、光源を目立たせない設計で優れた配光と理想的な照度を実現しています。
モンキー125のスタイリングにベストマッチングなランプキットです。
6000Kの高輝度LEDドライビングランプで前方を明るく照らします。
夜間走行をより安全に楽しむためのLEDフォグランプキットです。
フロントフォークパイプに専用ステーを使用して取り付けます。
オプションのスイッチキットをご使用いただくことで、任意でOn/Off切り替えが行えます。
製品は配線加工不要で簡単に取り付け可能です。
LP530シリーズのLEDヘッドライトを含むキットです。

■製品詳細

- ・配光 Driving 25°
- ・耐振性 10G
- ・防水防塵性 IPX7
- ・SAE規格準拠
- ・発光色 ホワイト
- ・入力電源 12V9.4W
- ・色味 6000K
- ・ランプ取付ボルト M10
- ・ヘッドライト、サブハーネス接続箇所は防水カプラーを使用。
- ・取付方式 フロントフォークパイプに専用ステーを使用して取り付け。
- ・モンキー125専用ACC電源ハーネスケーブルを使用。

■セット内容

- ・LEDフォグランプキット 一式
- ・ドライビングランプ取り付けステー 1式
- ・モンキー125専用ACC電源ハーネスケーブル 1ヶ
- ・LEDドライビングランプコネクター 1ヶ
- ・結束バンド150mm 3ヶ
- ・3M製ライト固定両面テープ 1ヶ
- ・ドライビングランプ取り付けボルト ボタンボルト細目M10×25 1ヶ
- ・ドライビングランプ取り付けナット フランジUナット細目M10 1ヶ

※その他、他製品と共通となる部品が同梱されていますが、実際に使用する部品は上記のセット内容の通りです。

■PIAA製ライトについて

PIAAのランプ技術の歴史は、PIAAモータースポーツの歴史です。
いくつものレースを勝ち抜いてきた光。研究された性能を超えて、開発は続いています。

- ・ランプ LED
- ・品番 DK535BGA
- ・品名 LP530シリーズ POWERSPORT
- ・配光 Driving 25° /6000K
- ・仕様 12V、9.4W/SAE規格準拠

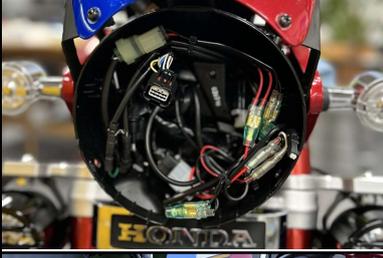
■オプション

常時点灯仕様です。任意でOn/Offを行う場合、別販売のハンドルスイッチキットをご使用ください。
ライト本体は照射方向を任意で変更できます。

※販売価格はライト1セットの価格です。左右に装備される場合にはライト必要数2セットとなります。

■取り付け手順

<p>ステムの取り外し</p>		<p>ハンドルバーブラケットを六角レンチ6mmで外します。ステムセンターナットをソケットレンチ30mmで外します。ステムプレートを上に取り上げ、フォークから外します。 ※この作業の際、周辺部品に疵にならないよう、ウエスなどを準備しておくことをおすすめします。</p>
<p>ライトステーの取り付け</p>		<p>ドライビングランプ取り付けステーをフロントフォーク上側から差し込み、トップブリッジに干渉するまで下ろします。その位置で取り付けステーを六角レンチ5mmで仮止めします。 ※ライトステーはフロントフォークの最も太いφ45mmの位置で固定します。このφ45mm部は納車時に高さ13mmです。ここに取り付けステーを固定します。</p>
<p>ステーを両面テープで固定(必要に応じて)</p>		<p>付属の3M製両面テープを使用し、ライトステーを固定する方法です。通常はこの両面テープを使用せず、ボルト・ナットだけで十分な固定力があります。また走行環境や好みのセッティングに応じてライトの光軸を調整することがあるため、両面テープ使用は推奨しておりません。※両面テープを貼る際は、貼る前に四辺を3mmほど内側までカットします。そのまま貼り付けるとはシールがはみ出します。またセンターにはφ10mmのポンチで穴を開けます。</p>
<p>ライトの取り付け</p>		<p>ボタンボルト細目M10×28とフランジUナット細目M10 1ヶを使用し、ライトを取り付けます。ステーの上側からボルトを通し、ステーの下側はナットとなります。 ライトが正面を向くように仮止めしてください。 ※ボルトは六角レンチ6mmを使用し、ナットは六角スパナ14mmを使用します。</p>
<p>ライトの高さ微調整</p>		<p>フォグランプのガード(プラスチック)の片側を広げレンズの斜め手前に引っ張り、ガードを外します。 フォグランプのステー(黒色)の長穴の一番下にボルトが固定されるよう、六角レンチ8mmを緩めでライトの位置を下げてください。一番下げた位置でもう一度固定し直します。 固定する際、目一杯締め込まず、8割ほど締め込んでください。※実走行の際、光軸を調整する可能性があるため、8割ほど締め込んだ状態にします。</p>
<p>ランプコネクターのケーブル接続</p>		<p>LEDフォグランプキットとLEDドライビングランプコネクターのケーブルを接続します。 ヘッドライトレンズの下斜め左右のプラスネジを外し、ヘッドライトレンズを手前に引っ張り出します。レンズ裏側のヘッドライトレンズコネクタ(灰色)を爪を押しながら引き抜き、外します。 ヘッドライト本体にLEDドライビングランプコネクターのプラス線(赤)とマイナス線(黒)をヘッドライトケースに引き込みます。</p>
<p>ACC電源ハーネスケーブルのギボシ端子接続</p>		<p>ヘッドライト本体に引き込んだモンキー125専用ACC電源ハーネスケーブルとLEDドライビングランプコネクタを接続します。 ○モンキー125専用ACC電源ハーネスケーブルについて ※黒色電線 マイナスアース線 ※白色電線 ACC電源線(キーオンで通電する) モンキー125専用ACC電源ハーネスケーブルの白色電線とLEDドライビングランプコネクタの赤色電線を接続します。色が異なりますので、ご注意ください。 ※ACC電源ハーネスの赤色電線はバッテリー電源です。</p>

<p>車体側ACC電源ハーネスケーブルのカプラー接続</p>		<p>メスカプラー(白色)をメインハーネスから抜き取ります(爪を押しながら引き抜きます)。車体側メインハーネスにモンキー125専用ACC電源ハーネスケーブルのカプラー(白色)を割り込ませます。オス、メスカプラーをそれぞれを接続してください。</p>
<p>配線を整えヘッドライトレンズを戻す</p>		<p>ヘッドライト内部の配線を整え、ヘッドライトレンズを元の通り、ヘッドライトケースに組み込みます。配線はレンズ裏側の凸部分の干渉を回避するよう、ヘッドライトケース内の隙間に上手に戻してください。レンズ裏面とコネクター類が干渉すると、レンズが所定の位置に収まらず、ケースのネジを固定することができません。</p>
<p>光軸の確認 ①</p>		<p>画像の車体は左右取り付けを行った車体です。光軸調整を行った後、結束バンドを使用して、配線を固定してください。その際、ハンドルバーを左右に目一杯旋回させ、配線が突っ張ることがないように確認してください。 ※配線に負担が掛かり、走行中に断線したり、ショートにご注意ください。 光軸調整の後、仮止めネジを確実に固定してください。</p>
<p>光軸の確認 ②</p>		<p>夕方以降の暗がりを見て、取付されたフォグランプの光軸を調整してください。実際にシートに座り、車体を垂直に起し、建物等の壁を利用して、光軸調整を行います。ランプの左右方向、上下方向を決定し、固定してください。 ※フォグランプはヘッドライトよりも強力な照度があります。上向きにすることで、対向車の迷惑となる場合があります。そのため、必要以上に上向き(遠くを照らす)ことはお控えください。</p>
<p>■2灯仕様について 取付手順は1灯を基本として解説しています。2灯仕様の場合、1灯と同じ要領で2灯目を取り付けて下さい。モンキー125専用ACC電源ハーネスケーブルの接続は、1灯に追加でもう1つのモンキー125専用ACC電源ハーネスケーブルを接続します。他は説明内容通りです。</p>		
<p>■スイッチ(オプション)について 1灯もしくは2灯を同時に点灯、消灯のコントロールが可能です。ハンドルバーにスイッチを取り付けし、ボタン操作で電源を切り替えできるスイッチです。走行中や停止時にご使用いただけます。QRコードのページ内で販売中です。 ○製品名 製品ID 8240 LEDフォグランプ用ハンドルバースイッチOn/Off</p>		
<p> 注意事項</p>	<p>※モンキー125のアクセサリ用電源であるACC電源線(表示:ACC+/白色)に接続しています。フォグランプ2灯にUSB電源もしくは油温計程度が適正な使用電気量となります。それ以上の電気容量を消費すると、電気量が不足し、故障の原因となったり、バッテリーに依存するセルモーター始動ができなくなりますので、ご注意ください。</p>	
<p>発売元</p>	<p>〒391-0013 長野県茅野市宮川7495 TEL 0266-75-5770/FAX 0266-75-5440 MINIMOTOバイクパーツ</p>	

